

沿革

2002.6	大学地域連携方策研究会
2003.6	相模原・町田大学地域連携方策研究会
2004	文部科学省生涯学習まちづくり支援モデル事業採択
2006	大学と地域の連携のあり方に関する研究成果報告
2007.6	相模原・町田大学地域コンソーシアム設立
2010.4	一般社団法人相模原・町田大学地域コンソーシアム設立
2010.10	公益社団法人相模原・町田大学地域コンソーシアム認定
2013.3	相模原市立市民・大学交流センター（ユニコムプラザさがみはら）指定管理者

加盟機関

■正会員

[高等教育機関] 青山学院大学、麻布大学、和泉短期大学、桜美林大学、北里大学、相模女子大学 / 相模女子大学短期大学部、サレジオ工業高等専門学校、昭和薬科大学、女子美術大学、多摩大学、玉川大学、多摩美術大学、東京家政学院大学、東京造形大学、法政大学、山野美容芸術短期大学、和光大学

[NPO法人] NPO法人さがみはら市民会議、NPO法人CCCNET

[企業等] 有限会社アベレ、小田急電鉄株式会社、株式会社きらぼし銀行、京王電鉄株式会社、株式会社さがみはら産業創造センター、株式会社JTB相模原支店、株式会社ブランディングボード、株式会社町田新産業創造センター、株式会社横浜銀行、相模原商工会議所、町田商工会議所

[公益法人等] 一般財団法人町田市地域活動サポートオフィス、一般財団法人町田市文化・国際交流財団、公益財団法人相模原市まち・みどり公社、公益財団法人相模原市民文化財団、公益社団法人相模原市薬剤師会

[行政] 相模原市、町田市

■賛助会員

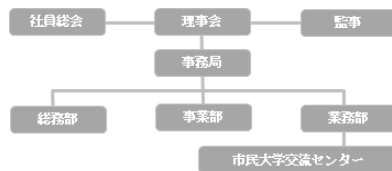
株式会社AGORA、株式会社F-Design、富士工業株式会社、有限会社フロムサーティードリーム薬局、公益社団法人相模原市観光協会、一般社団法人ものづくり文化振興協会、社会福祉法人相模原市社会福祉協議会、社会福祉法人みずき福祉会、COMMUNE BASE マチノワ

運営体制

[構成団体] 相模原市と町田市を生活圏とする地域の大学等、NPO法人、企業（経済団体を含む）、公益法人等、行政

[組織体制] 会員：正会員、賛助会員、名誉会員
役員：代表理事（会長）、理事（副会長、業務執行理事）、監事

組織図



名称：公益社団法人相模原・町田大学地域コンソーシアム
住所：〒252-0303 神奈川県相模原市南区相模大野3丁目3-2-301
TEL：042-703-8535
FAX：042-703-8536
E-mail：info@sagamachi.jp
URL：https://sagamachi.jp

さがまちコンソーシアムとは

さがまちコンソーシアム（正式名称：公益社団法人相模原・町田大学地域コンソーシアム）は、相模原市と町田市を生活圏とする地域の大学、NPO法人、企業、行政などさまざまな主体が連携し、それぞれの特性を活かした協働を通じて、魅力あふれる地域社会を創造することを目的としています。

多彩な学びの場を市民に提供する「教育学習事業」、まちづくりの担い手を育成する「人材育成事業」、新たな文化・福祉・産業の発展に寄与する「地域発展事業」を事業の柱とし、加盟機関それぞれの得意分野を生かしながらさまざまな事業を展開しています。

教育学習事業

多彩な学びの場を市民に提供する

さがまちカレッジ

「快適で充実した生活を送るための学び」をコンセプトに、加盟機関の専門性を活かしながら、暮らしの中にある社会的な課題や日々の暮らしに彩りをもたらす学びなど、身近な話題をテーマにした講座を開催しています。

[2023実績]

講座数：48講座
受講者数：1,046人



【学生講師プログラム】

講座の企画・カリキュラムづくり・当日の講座運営まで一連の講座運営を学生グループに任せて実施するプログラムです。教える側に立つことで学ぶことも多く、さらに、学生との多世代間交流は、相互理解を深める場となっています。



市民大学

主催：市民大学開催校・相模原市・相模原市教育委員会・座間市教育委員会

昭和40年から開催されている市民の学習機会である相模原市・座間市市民大学を、平成21年度から運営を受託しています。相模原市・座間市市民大学は、近隣の高等教育機関と相模原市、座間市の三者共催で開催される生涯学習事業で、様々な学習ニーズに応じた講座を開催しています。

[2023実績]

講座数：32講座
受講者数：770人



人材育成事業

まちづくりの担い手を育成する

インターンシップ

相模原・町田に拠点をおく企業やNPO法人、公的施設等での就業体験を通して、業界や地域産業への理解を深め、自身のキャリア形成の支援となる中期インターンシップ事業を行っています。地域の特色ある企業や公共活動に取り組む団体や行政と大学を結び「マッチングステージ」の構築も担っています。

[2023実績]

受入先数：15団体
参加学生：40名



学生Club

相模原・町田地域の学生が地域の活性化をテーマに企画・実施していく学生主導体験プロジェクトです。「情報誌の制作」「イベントへの参画」「PR動画の制作」など、地域のステークホルダーと協働し多様なまちづくり活動に参画しています。

[2023実績]

参加学生数：8大学、25人
(企画参加学生数延べ124人)
企画数：21企画



学生学習支援

主催：町田市

町田市内のひとり親家庭等の子どもを対象とした無料学習教室（まこちゃん教室）の運営や公立中学校図書室（ここまちベース）の地域利用促進に関わる事業を受託しています。地域の大学生が学習支援員として積極的に参画し、「町の子供たちとの共育」や「地域住民との学び合い」に取り組んでいます。



地域発展事業

新たな文化・福祉・産業の発展に寄与する

地域情報誌制作

情報誌「さがまち」は、地域の情報を学生の視点から伝えることを目的に、企画・取材・編集のすべてを学生が担当しています。毎号、地域のさまざまな場面で活躍している人々へのインタビューや、実際の街歩きから集めた情報を活かしたマップなど、地域の方々と直接ふれあいがながら誌面づくりを行っています。

[2023実績]

参加学生数：19人
発行部数：3,000部
配架先：相模原市・町田市内のまちづくりセンターや図書館などの公共施設、取材先など約150箇所



学生映像制作

【さがまちバンバン】

学生が相模原・町田の地域ソースを活用して映像作品を制作することで地域への理解を深め、また、市民が作品を通して地域の魅力を再認識できるような映像作品を制作しています。制作された作品は、学生情報局「さがまちバンバン」として、さがまちHP及びYouTubeで配信しています。年度末には「さがまちバンバンアワード」を開催し、優秀作品を表彰しています。

[2023実績]

17作品、特別編2作品

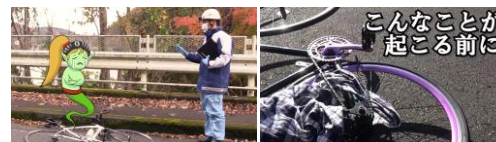


【CM制作】

学生がCMの企画からクライアントへの提案、撮影、編集といった動画制作の一連の流れを体験する学生参加型のプロジェクトです。

[2022実績]

相模原市自転車事故対応プロセス CM動画制作プロジェクト



教育学習事業

人材育成事業

地域発展事業

施設管理（指定管理）

相模原市市民・大学交流センター
(ユニコムプラザさがみはら)

地域の課題解決や活性化を図るため、市民と高度な専門性や豊富な人材を有する大学の連携を促進する施設です。

【学生活動の支援】

センターの事業等への活動機会の提供や実践をサポートしています。



【さがみはら地域づくり大学】

仲間と魅力あふれるまちづくりを目指し、初心者でも、約半年の学習プログラムで地域活動や市民活動に役立つ知識や技術を習得することができます。



【市民と大学との橋渡し】

地域の課題解決や活性化を図るため、市民と大学をつなぐ「橋渡し」を行っています。

[2023実績]

連携実績件数：24件

